



戸畑中央小 No.11 R元. 10.1

学校だより

発行者 校長 新森修二



3つの花を、大きくさかせましょう

6年生が修学旅行に行きました。

9月25日、26日の2日間、6年生が修学旅行に行きました。

主な行き先は、1日目が大刀洗平和記念館、うみたまご、2日目が城島高原パーク、山地獄です。

大刀洗には、かつて西日本最大の陸軍の航空基地があったそうです。この地で訓練を受けた少年飛行兵たちが特別攻撃隊として出撃していった話や、空爆で沢山の子供たちが犠牲になった話を伺いました。

子供達はとても真剣に話を聞いていました。そして、このような悲しみの上に今の平和があることを改めて感じたことと思います。

うみたまごでは、イルカなどのショーを見たり、バックヤードに入って餌やりを体験したりしました。

グループで協力しながら見学をするのですが、このとき、さすが戸畑中央小学校の子供達だと思える場面を見かけました。

一つめが、折り合いをつけ、きまりをきちんと守ろうとするまじめな姿です。班で活動するので、どうしても意見が別れたり、見学に夢中になりはぐれてしまったりすることがあります。このような時に、6年生は、話し合っ譲り合うことができていました。大きなトラブルにならないのです。

そして、はぐれた時は、お互いに一生懸命に探し合っていました。「まあいいや」といういい加減がありませんでした。信頼できる子供達だと思いました。

二つめが、感謝を表現できるということです。私がある班の友達探しのお手伝いをしました。すると、友達が見つかったのでしょうか。わざわざ私のところまで走ってきて、深々とお礼を言ってくれました。

感謝を表現できる子供は本当に素敵です。素直さや優しさ、誠実さが現れていると思いました。教室で教えることもありますが、何よりもご家庭でのしつけが素晴らしいのだと思います。

感謝ができる人は、誰からも愛され、大切にされます。感謝で夢が叶うとも言われています。

本当に素敵な子供達です。

2日目は、城島高原パークです。グループでアトラクションを選びながら、楽しみました。いくつかの団体と一緒にりましたが、待つこともなく、十分に楽しむことができたようです。

どの子も笑顔が弾けており、仲間の力は偉大だと改めて感じました。

山地獄では、記念撮影の後、動物の餌やりを楽しみました。

子供達は、この2日間の旅行を通して、様々なことを学んだと思います。

この学びを、これからの小学校生活にしっかりと活かして欲しいと思います。

6年生児童の感想

- (略) 城島高原パークでは、班の人たちと一緒に回りました。計画をした乗り物にほとんど乗れて良かったです。自分だけがやりたいものをやるのではなく、みんながやりたいものをやるので、とても楽しく回れたのではないかと思います。
- ルールを守る大切さ、あいさつ、ありがとうの言葉の大切さ、命の大切さ、生き物の大切さ、人のことを思う大切さが分かりました。この心をバッグに詰めることができました。この学習(心)を生かしていきたいと思います。

